



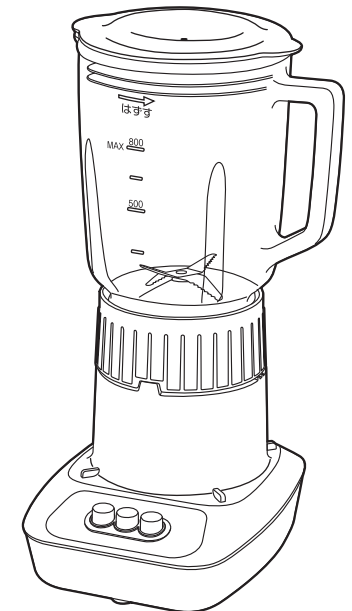
取扱説明書

保証書付

家庭用

- 業務用としてご使用にならないでください。
- 他の用途でご使用にならないでください。
思わぬ事故の原因になります。

ジュースミキサー YMC-801



も く じ

安全上のご注意	1~3
必ずお守りください	3
各部の名称	4
使いかた	5~6
ご使用中に運転が止まったときは	6
調理例	7
お手入れと保管	8~9
仕 様	9
故障かな?と思ったら	10
アフターサービスについて	10
保証書	裏表紙

この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

- このたびは、弊社ジュースミキサーをお買い上げいただきまして誠にありがとうございました。
- ご使用前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり、正しく安全にお使いください。
- お読みになったあとは、大切に保管してください。

安全上のご注意

ご使用前に「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、必ずお守りください。

※ここに示した項目は、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。また、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

警告 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷を負うことが想定される内容を示しています。

注意 この表示を無視して誤った取り扱いをすると、軽傷や物的損害の発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

⊘記号は禁止「してはいけないこと」を表示しています。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

Ⓜ記号は強制「しなければいけないこと」を表示しています。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

※お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

警告

禁止 交流100V以外での使用、コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしない
●延長コードやタコ足配線などでコンセントや配線器具の定格を超えると発熱・火災の原因になります。

指示に従う 電源プラグは、根元まで確実に差し込む
●発煙・感電・火災の原因になります。

指示に従う 定期的に電源プラグのほこりをふき取る
●電源プラグにほこりがたまるとう湿気などで絶縁不良となり、ショート・火災の原因になります。
◎電源プラグのほこりは、乾いたふきんでふき取る。

指示に従う 異臭、異常、破損、故障があるときは直ちに使用を中止する
●けが・感電・火災の原因になります。
※異常・故障例
10ページの「点検のお願い こんな症状はありませんか?」を参照し、異常がある場合は、直ちにご使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

分解禁止 分解・修理・改造をしない
●けが・感電・火災の原因になります。
※修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。

禁止 電源コードや電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない
●ショート・感電・火災の原因になります。

プラグを抜く 使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く
●けが・感電・漏電火災の原因になります。

ぬれ手禁止 ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
●感電の原因になります。

禁止 電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり引っ張ったり、たばねて使用しない
●ショート・感電・火災の原因になります。
◎結束バンドは必ずはずす。

禁止 電源コードの上に重いものや本体をのせたり、挟み込まない
●電源コードが破損し、ショート・感電・火災の原因になります。

警告

プラグを抜く ミキサーボトル、ミキサーボトル台ふたの取りつけや取りはずし、お手入れのときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
●けが・感電の原因になります。

禁止 すき間や開口部にピンや針金などの異物を入れない
●故障・感電の原因になります。

接触禁止 カッターは、鋭利なので直接手で触れない
●けがの原因になります。

禁止 食材を調理する以外の目的で使用しない
●故障・けがの原因になります。

指示に従う 復帰ボタンを押すときは、必ず「切」スイッチを押し、電源プラグをコンセントから抜いて、ミキサーボトルを本体から取りはずしておこなう
●けがの原因になります。

指示に従う 調理物をミキサーボトルから取り出すときやお手入れのときは、カッターに注意する
●けがの原因になります。

水ぬれ禁止 本体を水に入れたり、水をかけたり丸洗いをしない
●故障・ショート・感電の原因になります。

禁止 安全スイッチを指や細い棒などで押さない
●不意に動作して、故障・けがの原因になります。

禁止 カッターを露出したまま運転しない
回転中のカッターは、危険なので絶対に触れない
●けがの原因になります。

禁止 運転中にミキサーボトル、ミキサーボトル台、ふたの取りはずしをしない
●食材がこぼれたり、故障・けがの原因になります。

禁止 運転が完全に停止するまでは、ミキサーボトルの中に指、スプーン、箸など食材以外のものを入れない
●故障・けがの原因になります。

禁止 お子さまや取り扱いに不慣れな方だけで使用しない
乳幼児の手の届く場所で使用したり保管しない
●けが・感電の原因になります。

指示に従う 包装用ポリ袋は、お子さまの手の届かない場所に保管する
●誤って顔にかぶったり、巻きついたりして窒息する原因になります。

注意

指示に従う 運転が完全に停止したのを確認してから電源プラグを抜き差しする
●故障・けがの原因になります。

禁止 定格時間2分以上の連続運転はおこなわない
続けて運転する場合は、必ず20分以上休ませてから運転する（2分運転ごとに20分以上休止）
●故障の原因になります。

禁止 電源コードを引っ張って電源プラグを抜かない
●ショート・感電・発火の原因になります。
◎必ず電源プラグを持って引き抜く。

禁止 電源コードを持って本体を引っ張らない
●設置場所が傷ついたり、ショート・感電・発火の原因になります。

禁止 業務用に使用しない（本製品は一般家庭用）
●本製品に無理な負担がかかり、破損・故障の原因になります。

注意

禁止 次のような場所で使用しない

- 変質・変形・発火の原因になります。
- 火気(コンロやストーブ)など熱源の近くや直射日光のあたる所
- 高温(40℃以上)になる所
- 厨房や工場などの油や油煙が発生する所
- ほこりや金属粉の多い所
- 灯油・ガソリン・シンナー・ベンジン・塗料などの引火性のものがある所

指示に従う ミキサーボトル、ミキサーボトル台ふたは確実に取りつけ、ふたを手で押さえて運転する

- 故障・けがの原因になります。

禁止 ミキサーボトル、ミキサーボトル台ふたを取りつけていない状態で運転しない

- 故障・けがの原因になります。
- ◎ミキサーボトル、ミキサーボトル台、ふたを確実に取りつけ、食材を入れてから運転する。

指示に従う 食材が多すぎるなどで、うるような運転音がしたり、カッターの回転が遅かったり、止まったときは、直ちに運転を停止する

- 故障・けがの原因になります。

禁止 ミキサーボトル、ミキサーボトル台ふたを電子レンジ、オーブンレンジ、食器洗い乾燥機で使用しない

- 50℃以上のお湯で洗わない
- 変形・破損・やけどの原因になります。

禁止 掃除用・整髪用・殺虫剤などのスプレーを吹きつけない

- 変色・変質・破損の原因になります。

指示に従う 安定した水平な場所で使用する

- 落下や転倒して、破損・故障・けがの原因になります。

水ぬれ禁止 水しぶきや蒸気が直接本体にかかる場所、湿気が多い場所で使用しない

- 故障・ショート・感電の原因になります。

禁止 50℃以上の食材を入れない

- 変色・変形・破損の原因になります。

禁止 運転中にふたをはずして調味料などを入れない

- 食材がこぼれる原因になります。

禁止 カラ運転や極端に少ない食材で運転しない

- 故障・けがの原因になります。

禁止 最大目盛を超える量の食材を入れて運転しない

- 食材があふれたり、故障の原因になります。

指示に従う 持ち運ぶときは、本体とミキサーボトルをしっかり持っておこなう

- 破損・故障・けがの原因になります。
- ◎運転中や、本体にミキサーボトルを取りつけたまま持ち運ばない。

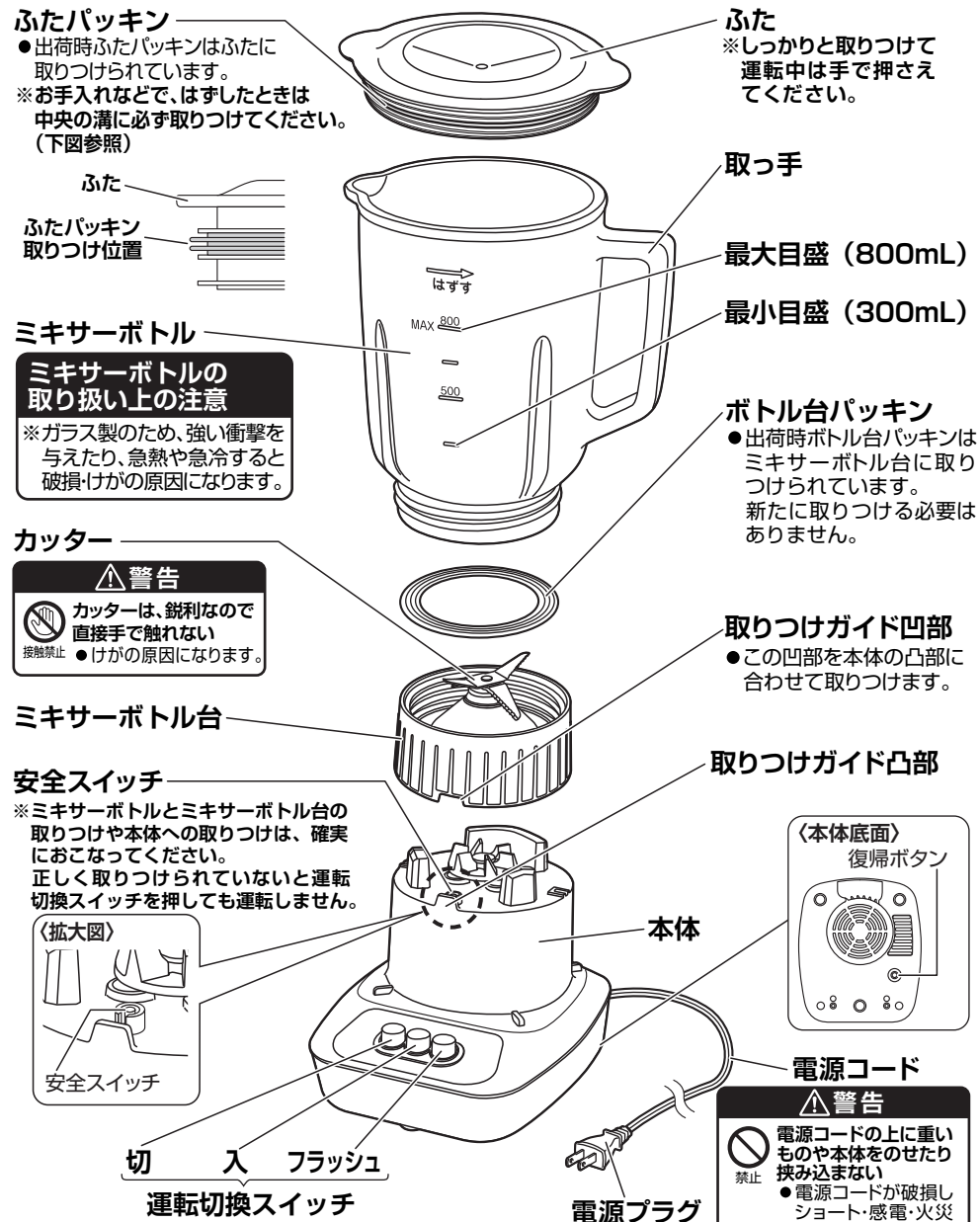
指示に従う 落としたり、強い衝撃を与えない

- 破損・故障・けがの原因になります。

禁止 お手入れには、シンナー、ベンジン、みがき粉、たわし、化学ぞうきんなどは使用しない

- 変色・変質・破損の原因になります。
- ◎お手入れは8~9ページの「お手入れと保管」を参照する。

各部の名称



●「入」スイッチを押すと、連続運転をおこないます。

●「フラッシュ」スイッチを押すと、スイッチを押している間だけ運転をおこないます。(断続的に運転するときには使用します)

※ミキサーボトルの取りはずしや取りつけをおこなうときは、8ページの「ミキサーボトルの取りはずしかた、取りつけかた」を参照してください。

必ずお守りください

※本製品で流動食は作らないでください。モーターに負担がかかり故障の原因になります。

●下記の食材を調理するとカッターが破損するなどして、けが・故障の原因になります。

調理禁止食材

- 氷……………氷だけの切削やロックアイス(コンビニで売っているもの)など
- 肉・魚介類
- 固い食材……………大豆・コーヒー豆・乾物類・冷凍した食材など
- 粘りけの強い食材…長芋やじゃねんじょなど
- 水分の少ない食材…ゆでたじゃがいもなど

●フードプロセッサーではないので、食材をこねる・水分の少ないものをませる・ペーストを作るなどの用途には使用できません。

例：ハンバーグのタネ・ギョーザのタネ・流動食

使いかた

※はじめてご使用になるときは、8ページの「ミキサーボトルの取りはずしかた、取りつけかた」を参照して各部を取りはずし、水洗いしてください。

1 ミキサーボトルに食材を入れる

●食材は2cm角位の大きさにカットして入れます。

ご使用上の注意

- ※食材と一緒に必ず水または牛乳を入れてください。カッターに食材がからみ、故障の原因になります。
- ※食材は最大目盛(800mL)以上入れないでください。食材があふれたり、故障の原因になります。
- ※調理禁止食材は、入れないでください。(3ページ参照)



2 ふたをしてミキサーボトルを本体に取りつける

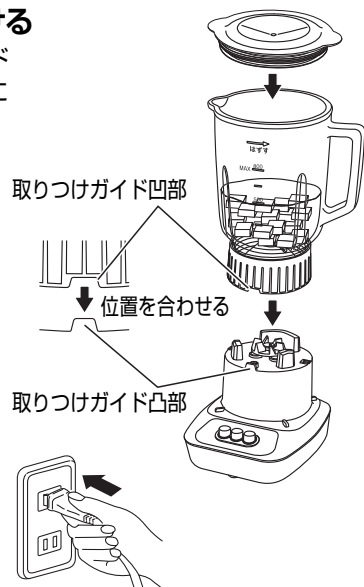
●ミキサーボトルを取りつけるときは、取りつけガイド凹部と凸部の位置を合わせ、傾きのないよう確実に取りつけます。

ご使用上の注意

- ※本体に取りつけたあとは、持ち運ばないでください。ミキサーボトルが落下して、破損・けがの原因になります。

お知らせ

- ミキサーボトルとミキサーボトル台が正しく取り付けられていないと「安全スイッチ」が働いて、運転切換スイッチを押しても運転しません。



3 電源コードの結束バンドを必ずはずし、電源プラグをコンセントに差し込む

●運転切換スイッチが「切」になっているのを確認し電源プラグを根元まで確実にコンセントに差し込みます。

4 ふたを手でしっかり押さえ、運転切換スイッチの「入」または「フラッシュ」を押す

ご使用上の注意

- ※食材が多すぎるなどでカッターの回転が遅かったり動作しない場合は、すぐに運転を停止させ、ミキサーボトル内の食材を減らしてください。

⚠ 注意

- ⊘ 定格時間2分以上の連続運転はおこなわない。続けて運転する場合は、必ず20分以上休ませてから運転する(2分運転ごとに20分以上休止)
 - 故障の原因になります。



使いかた

5 調理が終わったら電源プラグをコンセントから抜きミキサーボトルを取りはずす

●運転が完全に停止したのを確認し、電源プラグをコンセントから抜いて、ミキサーボトルを取りはずします。

⚠ 警告

- ⚠ ミキサーボトル、ミキサーボトル台、ふたの取りつけや取りはずし、お手入れのときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く
 - けが・感電の原因になります。



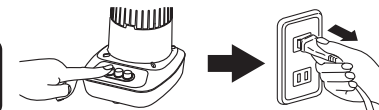
ご使用中に運転が止まったときは

※ミキサーボトルに入れた食材が大きすぎたり、多かったり、調理できない食材が入っていると、モーターを保護する保護機能が働き、運転が停止します。このようなときは、以下の手順で対処してください。

1 「切」スイッチを押してから、電源プラグをコンセントから抜く

ご使用上の注意

- ※運転が停止した場合は、すぐに「切」スイッチを押してください。



2 ミキサーボトルを本体からははずす

3 食材が大きい場合は、小さくカットする 食材が多い場合は、食材を減らす 粘りけが強い場合は、水または牛乳を入れる

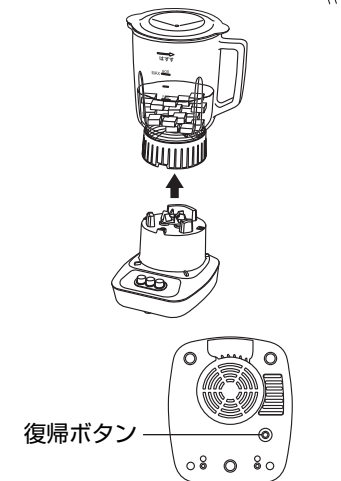
4 本体の底面にある、復帰ボタンを奥まで押す

●復帰ボタンは、箸などを使用して「カチッ」と音がするまで押します。

5 ミキサーボトルを本体に取りつけて再び運転を開始する

⚠ 警告

- ⚠ 復帰ボタンを押すときは、必ず「切」スイッチを押し、電源プラグをコンセントから抜いてミキサーボトルを本体から取りはずしておこなう
 - けがの原因になります。



復帰ボタン

調理例

※運転時間は、調理する食材の状態やお好みのでき上がり状態により異なりますので目安にしてください。
 ※分量はお好みに合わせてください。

ミックスジュース (2人分)

食材	バナナ …… 1/2本 りんご …… 1/4個 角氷 …… 2~3個	みかん缶詰 …… 50g 牛乳 …… 150mL
作りかた	バナナは皮をむき、約2cmに切ります。 りんごは皮と芯を取り、約2cm角に切ります。 ①液体→②食材→③角氷の順に材料を入れ約1分運転します。	

ストロベリージュース (2人分)

食材	イチゴ …… 150g 砂糖 …… 大さじ2	牛乳 …… 120mL 角氷 …… 2~3個
作りかた	イチゴはへたを取り、半分に切ります。 ①液体・調味料→②食材→③角氷の順に材料を入れ約1分運転します。	

野菜ジュース (2人分)

食材	キャベツ・セロリ・各10g りんご …… 1/4個 はちみつ …… 小さじ2	ニンジン・トマト・各20g 牛乳 …… 200mL 角氷 …… 2~3個
作りかた	りんごは皮と芯を取り、キャベツ・トマトと共に約2cm角に切ります。 ニンジン・セロリは約1cm角に切ります。 ①液体・調味料→②食材→③角氷の順に材料を入れ約1分運転します。	

※運転時間どおりに運転してもうまく調理できない場合は、様子を見ながらもう一度運転してください。
 ※家庭用冷蔵庫の製氷器で作った角氷はご使用できますが、1回の調理で角氷を入れる量は2~3個にしてください。一度にたくさん入れるとカッターを傷めたり、モーター故障の原因になります。
 ※食材は、①液体・調味料→②水分の多い食材・やわらかい食材→③水分の少ない食材・固い食材や角氷の順でミキサーボトルに入れてください。
 ※調理後は早めにお召上がりください。

調理アドバイス

■食材がミキサーボトルの内側に付着して調理しにくいとき

運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いて、ミキサーボトルを本体から取りはずし、付着した食材をヘラなどを使って落としてから調理します。

■食材がカッターとミキサーボトル台の間に挟まり調理しにくいとき

運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いて、ミキサーボトルを本体から取りはずし、挟まっている食材をヘラなどを使って取り除いてから調理します。
 食材が大きくて調理しにくい場合は、取り除いたあとに小さく切ってから調理します。

ご使用上の注意

※無理に運転を続けると、故障の原因になりますので注意してください。

りんごジュース (2人分)

食材	りんご …… 1/2個 レモン汁・大さじ1 角氷 …… 2~3個	牛乳 …… 200mL 砂糖 …… 大さじ1
作りかた	りんごは皮と芯を取り、約2cm角に切ります。 ①液体・調味料→②食材→③角氷の順に材料を入れ約1分運転します。	

野菜と果物のジュース (2人分)

食材	バナナ …… 1/2本 りんご …… 1/2個 プレーンヨーグルト …… 大さじ3	ニンジン …… 1/3本 牛乳 …… 160mL 角氷 …… 2~3個
作りかた	バナナは皮をむき、約2cmに切ります。 りんごは皮と芯を取り、約2cm角に切ります。 ニンジンは約1cm角に切ります。 ①液体→②食材→③角氷の順に材料を入れ約1分運転します。	

オニオンフレンチドレッシング (約350mL)

食材	タマネギ …… 中1個 酢 …… 90mL 塩 …… 小さじ1	ニンニク …… 1/2片 オリーブオイル …… 90mL コショウ …… 適宜
作りかた	タマネギとニンニクはスライスして電子レンジで温めたあと、40℃以下まで冷まします。 ①液体・調味料→②食材の順に材料を入れ約1分運転します。	

お手入れと保管

お手入れや持ち運ぶときは、電源プラグをコンセントから抜いておこないます。
 ジュースミキサーは、食品に触れる調理器具のため、いつも清潔な状態で使用します。
 ※ご使用後は、必ずお手入れをおこなってください。
 お手入れのときは、けがなどを防止するためゴム手袋などを着用しておこなってください。

警告

<p> ミキサーボトル、ミキサーボトル台、ふたの取りつけや取りはずし、お手入れのときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く</p> <p>●けが・感電の原因になります。</p>	<p> 本体を水に入れたり、水をかけたり、丸洗いをしない</p> <p>●故障・ショート・感電の原因になります。</p>
<p> ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない</p> <p>●感電の原因になります。</p>	<p> カッターは、鋭利なので直接手で触れない</p> <p>●けがの原因になります。</p>

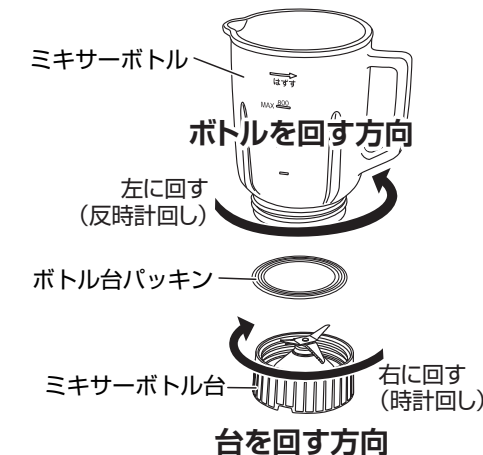
注意

<p> ミキサーボトル、ミキサーボトル台、ふたを電子レンジ、オーブンレンジ、食器洗い乾燥機で使用しない</p> <p>50℃以上のお湯で洗わない</p> <p>●変形・破損・やけどの原因になります。</p>	<p> お手入れには、シンナー、ベンジン、みがき粉たわし、化学ぞうきんなどは使用しない</p> <p>●変色・変質・破損の原因になります。</p>
<p> 掃除用・整髪用・殺虫剤などのスプレーを吹きつけない</p> <p>●変色・変質・破損の原因になります。</p>	

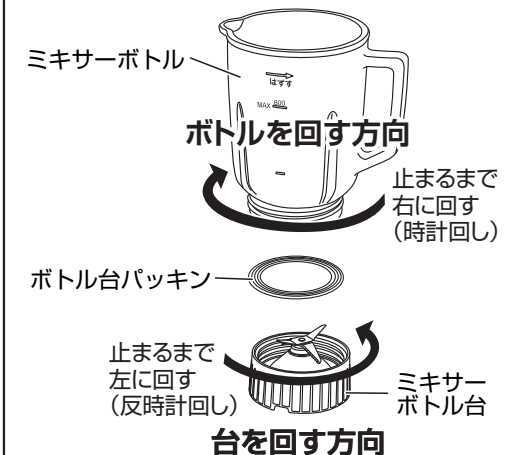
■ ミキサーボトルの取りはずしかた、取りつけかた

取りはずしや取りつけのときは、回す方向に注意してください

■ 取りはずしかた



■ 取りつけかた



ご使用上の注意

※取りつけや取りはずしのとき、カッターに触れないよう注意してください。けがの原因になります。
 ※取りつけるときは、しっかりと締めつけて取りつけてください。(締めすぎると取りはずせなくなることがあります)
 ※取りつけるときは、ボトル台パッキンの取り付け忘れやズレなどが無いことを確認してください。ボトル台パッキンが正しく取り付けられていないと食材が漏れたり、安全スイッチが働き運転しない場合があります。

お手入れと保管

■本体 ※丸洗いは絶対しない

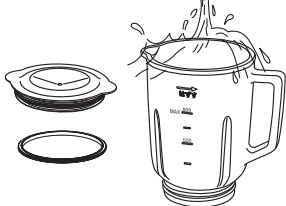
- 水に浸した柔らかいふきんをよくしぼって汚れをふき取ります。
- 落ちにくい汚れは、水でうすめた食器用中性洗剤に柔らかいふきんを浸し、よくしぼってからふき取ります。
- さらに乾いた柔らかいふきんで洗剤が残らないようにきれいにふき取ります。



■ミキサーボトル、ふた、ふたパッキン

※丸洗いでできます

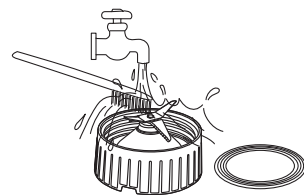
- 食器用中性洗剤を柔らかいスポンジに含ませて水洗いします。
- 洗剤が残らないように水で洗い流し、乾いた柔らかいふきんで水分をふき取って乾燥させます。
- ※ふたパッキンをはずしたときは、4ページの「各部の名称」を参照して、ご使用前にふたの中央の溝に必ず取りつけてください。食材が漏れる原因になります。



■ミキサーボトル台、ボトル台パッキン

※丸洗いでできます

- 先の細いものを使ってボトル台パッキンを取りはずします。
- 食器用中性洗剤をブラシに数滴つけて水洗いします。
- 洗剤が残らないように水で洗い流し、乾燥させます。
- ※ご使用前にボトル台パッキンを必ず取りつけてください。食材が漏れたり、安全スイッチが働いて運転しないことがあります。



■保 管

- 保管の前は、必ずお手入れをします。
- お手入れしたあとよく乾燥させ、カッターに食用油を薄く塗ってから包装ケースに納めるかポリ袋をかぶせ、直射日光や湿気を避けて保管します。
- (湿ったまま保管するとカビの発生や異臭・故障の原因になります)
- 本体、ミキサーボトル、ふたを右図のように重ねて収納できます。



仕 様

電 源	交流100V 50-60Hz共用
消 費 電 力	180W
定 格 時 間	2分以内 (2分使用ごとに20分以上休止)
定 格 容 量	800mL
製 品 寸 法(約)	幅:140mm × 奥行:170mm × 高さ:320mm
製 品 質 量(約)	2.2kg
コ ー ド 長(約)	1.5m
安 全 装 置	温度ヒューズ、安全スイッチ

- 製品の仕様や外観などは、改善などのため予告なく変更する場合があります。
- 製品寸法にミキサーボトルの取っ手は、含まれておりません。

故障かな?と思ったら

次の点検をおこなってください。

症 状	原 因	処 置
運転しない	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか?	●電源プラグをコンセントに根元まで確実に差し込んでください。
	●ボトルが確実に取りつけられていますか?	●安全スイッチが働いています。ボトルを確実に取りつけてください。
運転しているときに	●食材を入れすぎていませんか?	●量を減らしてください。
	●カッターの回転が遅い	●小さく切り直してください。
●うなり音がする	●食材が大きすぎませんか?	●調理できない食材を取り除いてください。
	●振動が大きい	●カッターにからまった食材を取り除いてください。
●運転が止まる	●調理できない食材ではありませんか?	●P6の「ご使用中に運転が止まったときは」を参照して、やり直してください。
	●食材がカッターにからまっていませんか?	

点検のお願い

安全に長くご愛用いただくために、日頃から点検をおこなってください。

★こんな症状はありませんか?

- 電源コード、電源プラグが異常に熱い。
- 電源コード、電源プラグに深い傷や変形がある。
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする。
- こげくさいにおいがする。
- 器具に触れるとビリビリと電気を感ずる。
- その他の異常や故障がある。

★異常があれば

ご使用中止!

故障や事故防止のため、運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

- 電源プラグやコンセントにほこりやごみがたまっている。

ほこりやごみを取り除いてください。

アフターサービスについて

- この製品は保証書がついております。お買い上げの際に、販売店より必ず保証欄の「お買い上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- 保証期間はお買い上げ日より1年です。保証期間中の修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。保証書の記載内容により修理いたします。その他詳細は保証書をご覧ください。

- 保証期間経過後の修理(有料)についてはお買い上げの販売店にご相談ください。
- この製品の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後6年です。補修用性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。
- サービスパーツについては、お買い上げの販売店にご相談ください。

■使いかたやお手入れなどのご相談は下記へ

この製品についてのお取り扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、右記までご相談ください。

「山善 家電お客様サービス係」
ダイヤル ☎ 0570-077-078

※PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。受付時間: 10:00~17:00 (土・日・祝日を除く)

●FAXまたはEメールでのご相談も受け付けております。その際は商品名・品番・ご相談内容・お名前・お電話番号をご記入のうえ、ご相談ください。

FAXでの相談は ☎ 0120-680-287
Eメールでの相談は info_m@yamazen.co.jp

個人情報の取り扱いについて
株式会社 山善及びその関係会社はお客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせのときは、保証書に記載の商品名・品番をご連絡ください。

J-180910